

次代を担う子供たちへの環境教育

出前授業による環境教育の展開

JR東日本では、持続可能な社会づくりに貢献するため、次代を担う子供たちに対し、「環境問題」や「社会とのつながり」を理解してもらうための環境教育プログラムを2009年度からスタートさせました。同プログラムは「情報化と環境」を理解してもらうプログラムで、今後も継続した展開を行っていく予定です。



東京都の小学校で出前授業を実施

イベントを通じた子供たちへの環境教育

2009年11月、東京ガス(株)の企業館「がすてなーに」において、東京ガス(株)との共催で「ガス&レールウェイ」展を開催し、「親子で知って得 ガスと鉄道のエコな不思議」をテーマに、小さな子供たちでも分かりやすく環境について理解できる仕掛けを用意したイベントを開催し、約4,000名の方にご来場いただきました。



東京ガス(株)と共催 第7回「ガス&レールウェイ」